広報とうやこ
発行日　令和8年11月10日
通　巻　第248号
■編集・発行　洞爺湖町総務部企画財政課広報統計係　〒049-5692 洞爺湖町栄町58番地　☎0142-74-3004
FAX0142-74-2121　ホームページアドレス　http://www.town.toyako.hokkaido.jp/　■印刷　トーヤ印刷

Spotlight
スポットライト

道の駅あぷた
成田　晴美さん



故郷の恵みから考える　まちのにぎわいづくり

多彩な海の幸に恵まれた噴火湾。水平線まで見渡せる道の駅あぷたで今夏、ウニを主役とした新たなイベント「うにフェス」が行われました。スタッフを束ねたのは、道の駅を運営する企業組合あぷたの成田さん。故郷の海を入口に、町が育む豊かな恵みを伝えられる道の駅をつくろうと日々の仕事に打ち込んでいます。

誘客策に知恵を絞っていた道の駅がスポットを当てたのはウニ。噴火湾を代表する海産物の一つであり、町内に加工会社もあることから、町の地域活性化起業人・山内輝さんと話題づくりにつなげるため企画を始めたのは昨年のこと。11月には試験的に行われ、ノウハウを積みました。

今年7月の本格開催に向け、スタッフが知恵を絞ったのがメニューづくりでした。ウニとパスタを絡めた一品をイメージしていたものの、どんなパスタ料理がウニの味を引き出してくれるかは未知数。「ボイルしたウニを使う方が良いのか、生が良いのか。わからないことばかりなので何度も作っては味を変えました」と工夫を重ね、試行錯誤の果てに完成したウニクリームパスタはフェス当日に多くの来場者の舌を楽しませました。フェスの客数は予想を上回り、ウニ焼きは完売を記録するなど成功を収め、パスタは今では人気メニューの一つとなりました。

「ウニ焼きはもっと多く準備すればよかったし、開催時期を改めてもいいかもしれない。初開催だから難しい面もありました」と振り返る成田さん。今後、目指しているのは「ここに来れば町のモノが揃う」と思ってもらえる店。物販コーナーでは、洞爺地区の野菜の取り扱いを増やすなど虻田だけではなく町全体の魅力発信を進めています。「湖も海も山もあるのが洞爺湖町。もっとアピールしたいですね」と、町を訪れる人々の笑顔をつくっています。

東奔西走

友好都市・香川県三豊市から農家の方々が来町。町内の視察の際、一緒に記念撮影したのはトラクター。果物栽培が盛んな三豊市では見ない大きさだったそうで、確かに瀬戸内の果樹園にトラクターは似合わないかも？（D.Y）

洞爺湖町高齢者運動会を取材してきました。参加された皆さんがはつらつと競技を行う姿を見てたくさんの元気をもらいました。冬を迎える前に寒さに負けない体づくりを始めようと思います。（M.O）

町公式LINEを友だち追加！

イベントや防災などさまざまな情報に加え、フルカラー版広報紙もご覧いただけます！



※広報とうやこに掲載している「QR コード」は㈱デンソーウェーブの登録商標です